

2026年10月14日

株式会社Hakuhodo DY ONE

Hakuhodo DY ONE、ChatGPT 広告の ASEAN6 カ国・台湾への 配信エリア拡大に対応し、クロスボーダー広告の支援体制を強化 ～グローバルネットワークを活用し、日本企業のアジア市場展開を支援～

株式会社Hakuhodo DY ONE（本社：東京都港区、代表取締役社長：北爪宏彰、以下 Hakuhodo DY ONE）は、OpenAI（本拠地：アメリカ合衆国カリフォルニア州サンフランシスコ市、以下 OpenAI）が提供するChatGPT 広告の配信対象国・地域がシンガポール、インドネシア、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、台湾にも段階的に拡大されていることを受け、各国・地域に向けたChatGPT 広告の運用体制を強化しました。

Hakuhodo DY ONEは、クロスボーダーマーケティングを専門とする「i CROSS BORDER JAPAN」^{※1}において、日本企業の海外展開（アウトバウンド）や訪日（インバウンド）集客を支援する、海外デジタルマーケティングに特化したサービスを展開しています。今回、博報堂DYグループが各国に有するデジタルマーケティング法人とも連携し、各国・地域の法令や商習慣に対応した運用体制を整え、アジア市場でのクロスボーダーマーケティングを検討する日本企業に対し、ChatGPT 広告の運用支援をワンストップで提供いたします。

■背景

近年、AIの急速な普及に伴い、生活者の情報取得方法は従来の「キーワード検索」に加え、「AIとの対話による探索」へと広がる動きが世界的に進んでいます。ChatGPT 広告は、生活者が対話を通じて情報を探索し、選択肢を比較・検討する場面で、企業が商品やサービスを紹介できる新たな接点の一つです。一方、日本企業がアジア市場を対象にマーケティングを展開する際には、国・地域ごとに異なる規制・言語・商習慣・市場トレンドへの対応が課題となります。

Hakuhodo DY ONEの「i CROSS BORDER JAPAN」では、北米・欧州・オセアニア・東アジア・東南アジアの主要国・地域をカバーするグローバルネットワークを活用し、各国・地域の市場トレンドや運用ノウハウを取り入れたクロスボーダー広告の配信体制を構築しています。また、Hakuhodo DY ONEは2026年6月に、ChatGPTにおける広告パイロットの日本国内での取り扱いを、国内ローンチパートナーとして先行して開始して以降、ChatGPT 広告の運用知見を蓄積してきました。^{※2} 今回のChatGPT 広告の配信対象国の拡大に対応し、企業のクロスボーダーマーケティングを支援します。

■「i CROSS BORDER JAPAN」による支援の特長

1. ChatGPT 広告の配信対応エリア拡大への迅速な対応

ChatGPT 広告の配信対象が、従来のアメリカ、カナダ、イギリス、オーストラリア、ニュージーランド、韓国などに加え、シンガポール、インドネシア、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシ

ア、台湾に拡大したことを受け、「i CROSS BORDER JAPAN」ではアジア・太平洋エリアを幅広くカバーする支援体制を活かし、新たな対象国・地域への広告配信に迅速に対応します。

2. アジア各国のノウハウ・トレンドを活かした運用体制

各国・地域の現地拠点が蓄積した運用ノウハウや最新の市場トレンド情報を、日本と共有・連携する体制を構築しています。変化の激しい海外市場の動向を捉え、それらの知見をChatGPT広告運用に活かすことで、運用品質の継続的な向上を図ります。

3. ChatGPT 広告も含めた包括的なマーケティング施策への対応

Hakuhodo DY ONEでは、一歩先を見据えた価値提供に取り組んでいます。日本国内市場においてAIO（AI最適化）領域やAI検索を見据えた先進的なマーケティング施策を展開してきた知見を活かし、クロスボーダー領域においても、ChatGPT 広告にとどまらない包括的なマーケティング施策を提供します。

■今後の展開

Hakuhodo DY ONE は今後も、博報堂DYグループの横断的なAI専門家集団HCAI Professionalsの活動の一環として、ChatGPT 広告をはじめとするAIを活用したグローバルマーケティングを支援してまいります。グループの海外各社とのシナジーを最大限に活かし、各国・地域の市場環境に即したマーケティング支援の拡充に取り組めます。

※1 i CROSS BORDER JAPANについて <https://www.icrossborderjapan.com/>

※2 2026年6月18日リリース「Hakuhodo DY ONE、OpenAIのChatGPTにおける広告パイロットの国内取り扱いを開始」
<https://www.hakuhodody-one.co.jp/news/2026/06/c-trsj51c/>

以上

<会社概要>

■株式会社Hakuhodo DY ONE <https://www.hakuhodody-one.co.jp>

Hakuhodo DY ONEは、インターネット広告黎明期より培ったデジタル広告の知見とノウハウを活かし、統合的なデジタルマーケティングサービスを提供しています。マーケティング戦略立案力、クリエイティビティ、高度な運用力と技術開発力、媒体社・プラットフォームとの強固な関係性を強みとし、国内外のクライアント企業に対して、デジタル起点でのマーケティング戦略やテクノロジー活用を包括的に支援します。

博報堂DYグループの「デジタルコア」として、グループ内のナレッジやリソースを集約し、高い専門性と提案力を併せ持つ企業として業界随一のデジタルマーケティング会社となることを目指します。

クライアント企業にとって唯一の「ONE」の存在となるため常に挑戦・前進し、事業成長を支援するビジネスパートナーとして伴走することで、クライアント企業の持続的な成長と、企業価値向上に貢献してまいります。

本社所在地：〒107-6316 東京都港区赤坂5丁目3-1 赤坂Bizタワー

代 表 者：代表取締役社長 北爪宏彰

社 員 数：3,290名（2026年4月1日時点）

創 立：2024年4月1日

事 業 内 容：デジタルマーケティング全般にまつわる企画・コンサルティング・代行事業・投資事業

【本件についてのお問い合わせ】

株式会社Hakuhodo DY ONE

広報担当 E-mail：info-pr@hakuhodody-one.co.jp